

会員資質向上委員会事業計画

会員資質向上委員会 委員長 河原 龍平

新型コロナウイルスが猛威を振るい、自粛要請や緊急事態宣言、それに伴いDXの推進などニューノーマル時代へと急速に変化し、この時代変化に柔軟に対応できる持続可能な社会の実現が必要とされています。LOMとしても例会の中止や対外事業が制限される現状の中、青年経済人として運動の歩みを止めないように、柔軟かつしなやかに変化に対応するレジリエンスを持ち、地域に新しい価値の創造をもたらし続けることが必要です。

まず、自己認識を高めるために、地域のために新しい価値を創造している方々から学びを得る機会と自己を見つめる機会を提供し、新しい価値観や自身の強み、弱みを把握してもらいます。そして、楽観性を高めるために、非日常空間の中で行動、挑戦する機会を提供し、様々な感情やストレスの中でも、ポジティブ思考を身につけてもらいます。さらに、自制心を高めるために、他者とともにチャレンジする機会と語り合う機会を提供し、様々な自分の感情に気付き、強靱な精神力を身につけてもらいます。また、多角的な視点をもってもらうために、多様性に富んだ地域の学生とともに学び考え、新たな価値を創造する機会を提供し、様々な価値観の中でコミュニケーションをとることで、柔軟な思考力を身につけてもらいます。そして、人とのつながりを深めるために、グループを組み、チームワークを高める機会を提供し、互いに支えあい信頼関係を築き、つながりの大切さを認識してもらいます。さらに、自分の思考や行動に自信をもってもらうために、地域のための創造を実現する機会を提供し、挑戦からの成功体験により達成感を得てもらいます。

どんな環境や変化でも、多角的にポジティブに物事を捉えながら生き抜いていける高いレジリエンスを兼ね備えた私たちは、より能動的に考動し、共鳴、共創、大きな力でイノベーションを生み出し、地域社会とともに持続的な発展をし続けるLOMを実現します。

※レジリエンスとは「弾性・回復力」という意味を持ち、「逆境から素早く立ち直り、成長する能力」と定義され、「自己認識、自制心、精神的敏捷性、楽観性、自己効力感、つながり」の6つの要素を養成することで高まると言われています。

<事業方針>

1. 卓越した視野を持つJ E Y C E Eの育成
2. 可能性を高める機会の創造
3. 事業で魅せる会員拡大
4. 全国大会とちぎ宇都宮大会の成功に向けて協力

【第2回正副理事長会議 意見対応】

意見1：2段目のレジリエントは、日本語の形容詞に変更した方が伝わりやすくなると思います。

対応1：レジリエントを柔軟という言葉に変更しました。

意見2：6段目の自己効力感、13段目の精神的俊敏性とは？これを初見でみて理解出来るような文章に変えてみてください。

対応2：自己効力感を自分の思考や行動に自信をもってもらうに変え、精神的敏捷性を広い視野に変更しました。

意見3：7段目に成功している方々とありますが、何を持って成功なのか？抽象的過ぎるので変更して下さい。

対応3：新しいことを創造している方々に変更しました。

意見4：5段目の「レジリエンス」は多くの方々に理解して頂くなら、事業計画書の下に※でレジリエンスの説明を追記した方がいいです。

対応4：説明文を追記致しました。

意見5：前段部分で書いてあるのが社会的な課題のみになっているので、LOMにまで落とし込んだ時の課題まで、突き詰めてください。

対応5：LOMとして臨機応変に、時代変化に沿った能力を会得することを課題としました。

意見6：中段部分は、目的、手法、効果の順で1文でまとめてください。

対応6：文章を変更しました。

意見7：会員の資質を説明してください。

対応7：会員の資質とは臨機応変に、時代変化に沿った必要能力を身につけることです。

【第2回予定者理事会 意見対応】

意見1：事業計画11のインプットアウトプットの両方から気付いてもらう、この効果が抽象的なので検討ください。

対応1：自分自身の思考や行動に自信を持ってもらうことの文章を変更しました。

意見2：背景3行目のLOMとしてレジリエンスを持つことで、青年経済人としての歩みを止めない根拠は？

対応2：レジリエンスを身につけて、諦めず考動できる人がいれば、例会開催が厳しい中でも新しいことを創造できたと考えたため。

意見3：LOMとして臨機応変に対応する方法とは？

対応3：検討し、文章を変更しました。

意見4：個人でセミナー行けば身につく内容ではなく、JCならではの考え方を考えてほしい。

対応4：各例会ともに、座学ではなく実体験から学ぶ内容とし、地域のための事業の創造

と実現という内容に変更しました。

意見5：事業作成シートの内容でどのような形でレジリエンスを身に着けるのか？

対応5：各例会で6つの要素を学ぶ手法にし、身に着けます。

意見6：3つの例会の前後の効果について考えてください。

対応6：レジリエンスを学び、新しいことを創造することで効果を検証します。

意見7：LOM外の対象は？

対応7：LOM外という表現を地域の学生に変更しました。

【第3回正副理事長会議 意見対応】

意見1：背景部分に「ためにも」という目的を表す文が入っているので違う表現でお願いします。

対応1：「ためにも」を「ように」に変更しました。

意見2：広い視野を更に違う表現でお願いします。精神的敏捷性⇒広い視野⇒○○○○

対応2：広い視野を多角的な視点に変更しました。

意見3：3行目に参加率が落ち込む現状の中がありますが、レジリエンスを高めるとなぜ参加率が上がるのですか？

対応3：レジリエンスが高めると参加率が上がるのではなく、レジリエンスを高め、変化に対応し、運動が止まらなければ、参加率は落ち込まないと考えました。分かりづらいと思いますので、「参加率が落ち込む」から「対外事業の制限」という文章に変更しました。

意見4：7月例会で視座を高めるのになぜ大学生なのか？

対応4：視座とは物事を捉える見方や立場なので、私たちとは年齢、立場、思考、価値観が違う人と考えた時に大学生が最適ではないかと考えました。

意見5：3月例会場所がなぜ那須でないといけないのでしょうか？また、7月例会も熱海に行くのか？

対応5：那須に体験型野外研修に特化した施設があり、そこでの研修も含めて那須でのキャンプを考えているため。また、熱海は30年後の日本の姿と言われている中、近年は観光客のV字回復が起きており、地域活性化の立役者の machimori の市来広一郎氏に講演と熱海の視察を依頼する予定であり、地方の成功例からの気付きも得て、地元で落とし込んでほしいため。また、両例会ともに、非日常という部分と卓越した視野という部分で身近なところから離れて研修したいと考えたため。

意見6：11月例会地域のために何をするのが曖昧です。選定まではすごく面白そうだという印象です。その先をどうしたいかを委員長なりに「今想うゴール」が欲しいかなと思います。

対応6：地域のために何をするのは自由な発想で考えてもらいます。理事長や委員長の思いや考えではなく、各々が当事者となって、地域のために何が必要で、何をすれば良いかを考え、実際に実行し、達成感を味わってもらうのがゴールです。正解を求めるのでは

なく、実行すること、思考は実現するということを重視したいと考えています。

【第3回予定者理事会 意見対応】

意見1：DXの推進とはなんでしょうか？

対応1：デジタルトランスフォーメーションとって、デジタル技術を活用し、組織やビジネスを変革することです。

意見2：3月例会は一日二人ずつの録画したものを流すのでしょうか。話すテーマやイメージを教えてください。

対応2：リアルタイムでZOOMを使い、講演してもらいます。地域のために新しいことに挑戦した経緯や情熱、今後の展開、地域創生に必要な事などを語ってもらいます。

意見3：講師が多いのは良いと思うが、参加者が分散してしまうのでは？テーマを統一するなどやり方を考えてはどうか。

対応3：テーマは統一で講演してもらいます。多くの価値観に触れてもらうのが目的なので、講師が多いことはメリットとして考えていて、多いほうが心に留まる方に出会う可能性も上がると考えます。参加者の分散は多日程であり、対外も呼ぶのでいたしかたないと考えていますが、対内に関しては予定の許す限り多くの日程に参加してほしいとお願いする予定です。

意見4：7月のイベント日程がサマコンとかぶってしまっているが、問題ないか。

対応4：日程を変更し、7/17～19を7/10～12もしくは7/24～26に変更します。

意見5：法人会と一緒にいるのか。

対応5：3月例会と一緒にいきます。

意見6：計画シートの対外の対象人数50人はどういった人を想定しているか。

対応6：7月例会を一緒にすることを検討中の宇都宮大学の学生を想定しています。

意見7：計画の13行目、「多様な」という言葉の前に「多様性に富んだ」とあるのでわかりづらい。

対応7：「多様な」を「様々な」に変更しました。

意見8：7月例会の大学が宇都宮大学である理由は。

対応8：地域デザイン科学部という地域振興に特化している学科があるため。

意見9：計画の10行目、自制心とチャレンジという相反する言葉が出てくる。

対応9：自制心は自らの感情など精神コントロールであり、抑制とう意味ではない。高めるためには新しいチャレンジや、他者との様々な経験をすることが必要とされているので、自制心を高めて、そこからレジリエンスを高める。

【第4回正副理事長会議 意見対応】

意見1：他の大学でも、地域のために色々考える学科はありますか？？あれば対象者を増やしても良いのでは？

対応1：関東圏内では、神奈川県に関東学院大学以外は宇都宮大学しかありません。しかし、他大学生にも刺激になるような講演のため、大学に拘らず、多くの一般参加者に参加してもらおうと思います。

意見2：真岡JC会員としての資質を追求する委員会だと思いますが、真岡JC会員として一番必要なことはなんですか？

また、それを身につけるためにはどのような行動をすればいいですか？

対応2：どんな状況でも歩みを止めずに県東地域社会のために活動すること。

一人ひとりが県東地域社会をより良く変えていくという気持ちを持ちながら活動すること。

【第4回予定者理事会 意見対応】

意見1：創造と新しいでは重複のイメージがあるが、いかがか。創造は新しいことを生むということではないか。

対応1：重複ということで「新しい創造と価値をもたらす」という文面を「新しい価値を創造し、もたらす」に変更しました。